

〔科目名〕 教養演習				〔単位数〕 4単位		〔科目区分〕 演習科目	
〔担当者〕 横手一彦						〔授業の方法〕 演習	
〔演習テーマ〕 太宰治「津軽」を読む。							
〔演習内容〕 各自が太宰治「津軽」の一節相当を担当して、事前に調べて口頭発表をする。その後に意見交換を重ね、作品への理解を深める。							
〔科目の到達目標〕 太宰治「津軽」の本文を読み込む。 太宰治「津軽」の内容を深く理解する。 他の作品について意見交換を重ねる。 青森県津軽半島の実地踏査を行う。 青森県津軽半島の実地踏査を踏まえ、作品への理解を深める。 太宰治「津軽」を基点に、太宰治の他の作品への理解を広げる。 文字記録(言語作品)における、史的資料(民話などを含む)と小民史の関わりを考察する。 各自の関心に基づく自己表現を実践する(多読.批評.研究.創作)。							
〔ディプロマ・ポリシー (DP) との関係〕							
学部				学科			
DP1	DP2	DP3 ○	DP4	DP1	DP2	DP3	
〔前提条件〕 なし。							
〔学修の課題、評価の方法〕(テスト、レポート等) 演習における口頭発表や学期末にレポート提出。							
〔教科書等〕 なし。							
〔実務経歴〕 該当なし。							
授 業 スケ ジ ュ ー ル							
時期	テーマと内容						
四月～ 五月	年間を通じた、ゼミ活動の大凡の話し合い。 太宰治「津軽」本文の分担を決める。 太宰治「津軽」成立の背景と概要の説明。						

六 月 ～ 七月	青森県津軽半島実地踏査の決定と事前学習(太宰治「津軽」関連)。 実地踏査の実施。 実地調査後の意見交換。 太宰治「津軽」の本文を読み込む。 太宰治「津軽」の本文や周辺の事柄に関する意見交換。 レポート作成と提出。
九 月 ～ 一〇月	太宰治「津軽」の本文を読み継ぐ。 太宰治「津軽」の本文や周辺の事柄に関する意見交換。
一 一 月 ～12 月	太宰治「津軽」の本文を読み継ぐ。 太宰治「津軽」本文や周辺の事柄に関する意見交換。 地域性への理解や民俗学的な考察を深める。 文字記録(言語作品)における、史的資料(民話などを含む)と文字記録と小民史の関わりを多面的に考察する。 地域性の在り方などの議論を深める。
一月	太宰治「津軽」の本文を読み込む。 太宰治「津軽」の本文や周辺の事柄に関する意見交換。 各自の関心に基づく自己表現を実践する(多読.批評.研究.創作)。 レポート作成と提出。